



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 2019年10月21日 第941号「週刊五十嵐レポート」

ユニークな会社、見つけた！

10月15日～18日、千葉市の幕張メッセで先端技術を紹介する国内最大級の見本市「CEATEC(シーテック)」が開催された。目玉はAI(人工知能)、IOT(モノのインターネット)を活用した「未来(2030年)のまち」。787社・団体が出展。

もともとは家電の見本市だったのがAIやIOTにとって変わったため、家電メーカーの展示面積は縮小し、新たなANA(全日空)やゼネコン(大成建設、清水建設など)が未来都市(スマートシティ)を提案していた。

その中で、小さなブースに面白い中小企業がいくつかあった。

まず1社目は、岩手県の炎(ほむら)重工株式会社。設立2016年。商品は、自律移動式船舶ロボ。簡単に言うと水上のドローン。水上設備の警備や養殖場の餌の散布、海鳥などの飛来を防御する。ありそうでない。競争相手はいないとのこと。空を飛ぶドローンや海中ドローンはいくらでもあるが、水上はなぜかいない。ちょうど隙間だった。水上ドローンは同社の独壇場。

2社目は、静岡県のロボセンサー技研株式会社。2016年設立。商品はセンサー。ノイズを除去した高感度のセンサーを実現(他社ではノイズを除去することは困難)。糸のようなセンサーが微かな振動を反応し、電波で飛ばして察知できる(IOT)。また技術者の手や指の動きの軌跡を容易にデータを記録できる。エラーの削減等生産性向上にも役立つ。このセンサー技術はオンリーワン。

3社目は、札幌の株式会社岩根研究所。1979年設立。商品は、映像がそのまま3D地図になる。Googleマップ(映像)の3D地図のようなもの。車に3台のカメラを搭載して、3D地図を作る。今はインフラ関係の仕事が多い。これからはいろんな転用ができる。

3社はほんの一部。未来は明るいと思わせてくれる。ユニークな会社、ユニークな商品・サービスがどんどん出てくる。「世の中は面白いものにあふれている」。負けてはいられません。

ちょっと
おかしな出来事

NHK「チョコちゃんに叱られる」という番組がある。

今回、私はチョコちゃんに叱られるようなことをしてしまった。

あるメールが来た。全く本物そっくり。私のあるサイトに侵入してきた。確認が必要ということでリンクをクリックしてから、IDとパスワードを入力してログイン。それからクレジットカードの情報を入力。そのときになって、はじめて気づいた。「嘘だ。やられた」。

すぐに、クレジットカードに連絡して、カードを止めた。そして再発行の手続きをした。サイトからは預けていた現金を口座に送金手続きをした。とりあえず、損失・損害はなかった。しかし、パスワード変更など余計な作業が増えてしまった。

このことをITエンジニアに話したら、「五十嵐さんでも引かかるんですね」と。

どこにでも「落とし穴」はあるもの。

まさに「ボーっと生きているじゃねーよ」でした。



一口メモ
知識

「得たもの」と「なったもの」

知識はやがて消えますが、智慧は消えません。

智慧は、主観を破った状態であられます。

それは、特別な「なにかを得た」ことではないのです。

「なった」世界です。

知識のように「得たもの」は重いし、

智慧のように「なったもの」は重くはないのです。

「ブッダの教え一日一話」(PHP研究所/アルボムッレ・スマナサーラ)より

●「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日・水曜日 午前10時～12時

●「戦略社長塾東京」小岩校 土曜隔週(第2・第4) 午後2時～6時

●「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

Tel03-3659-7703 Fax03-3659-7077 i-daruma@igarashireport.com

